

土器を作って縄文体験

八ヶ岳 jomomon 楽会 クッキー作りなども

縄文文化の学習や発信に取
り組む原村などの有志グルー
プ「八ヶ岳 jomomon 楽会」
は7月29、30の両日、縄文文
化を体験するイベント「夏休
み縄文まつり2023」を原

村の八ヶ岳自然文化園で開い
た。家族連れなどが参加し、
縄文ドングリクッキー作りや
火おこし、土器作りなどを楽
しんだ。

体験を通して縄文文化に理



粘土で縄文土器や恐竜
などを作る子どもたち

解を深めてもらおうと企画。
県地域発元気づくり支援金を
活用して開いた。ドングリク
ッキー作りはドングリの殻む
きからあく抜き、具材の調
合、焼き上げ、試食までを体
験。このほか粘土を使った土
偶・土器作り、木のフィギュ
ア（木偶）作り、縄文織り、
縄文のアクセサリー・ミサン
ガ作り、火おこしなどのコー
ナーがあった。

30日も地元住民や観光客な
どが次々と訪れた。富士見町
の祖父母宅で夏休みを過ごし
ている佐藤大介君(8)は「名古
屋市は縄文土器作りを体
験。「粘土をくつつけるのが
楽しい。家に持ち帰ってお花
を入れて飾りたい」と話した。

会田進会長(76)は「原村弘沢
は「子どもたちに楽しみな
がSDGsにもつながる狩
猟採集民族の生活を体験して
もらえたら」と話していた。

8月19、20日にも開く。時
間は午前9時30分～午後4
時。参加費は1人500円(材

料代実費)。ドングリクッキー
作りは別途大人300円、小
学生100円が必要で、事前
に予約する。予約は担当(電
話090・5305・267
4)へ、イベントの問い合わせ
は同会事務局(同090・
5807・1384)へ。